

取組実践校：臼杵市立東中学校（生徒数126名 8学級）『3提言』に基づく組織的な授業改善  
**目標達成マネジメント（観点Ⅰ、Ⅱ） × 組織的マネジメント（観点Ⅲ）**

【取組のポイント】

- 「学校として育成を目指す資質・能力」を教師・生徒間での共通理解
- 生徒会活動と授業の連動・焦点化、生徒会活動・授業へのフィードバック
- OJTを兼ねた組織的な授業改善

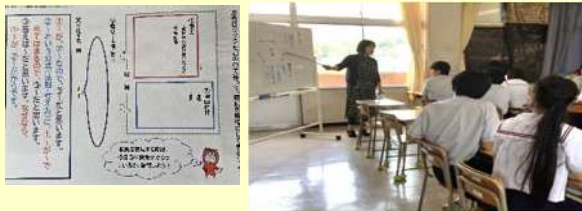
【成果】

- 県学調及び全国学調調査とも全項目で全国平均を大きく超える。
- 生徒アンケート「私は、自分の言葉で根拠を持って発言しようとしている」（R5,8 80.1% ⇒ R6,8 89.3% **9.2%UP**）

【観点Ⅰ、Ⅱ 関連】

《取組①》育成を目指す資質・能力の  
共有化・視覚化

簡単な話型の利用



手立て(具体的な話型例)が役に立ったかを授業の終末時、生徒に確認することで、手立ての改善につなげている。

《取組②》生徒会活動と授業の  
連動・焦点化

学習図書委員会の自主的な活動



学習図書委員会による授業評価アンケートの分析と新「Let's授業磨き」の改訂



毎月の「Let's授業磨き 強化週間」の結果と各クラスごとの今月の振り返りと来月の重点を焦点化

《取組③》生徒会活動・授業への  
フィードバック

教職員・生徒へのフィードバック

校内研究で、教育事務所訪問での指導・助言を共有し、全員の授業改善に生かす



全校集会でも、教育事務所訪問での指導・助言を生徒と共有。生徒会活動の成果を確認し、肯定感を高める



【観点Ⅲ 関連】※R5年度の発表内容から

| 年代  | 1年部                                 | 2年部                       | 3年部                       |
|-----|-------------------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 50代 |                                     | 人(音)                      | 人(数)                      |
| 40代 | 人(国) 研究主任<br>人(数) 学習担当<br>人(数) 教務主任 | 人(体)                      | 人(国)<br>人(英)<br>人(理) 学習担当 |
| 30代 | 人(英)                                | 人(英) 学習担当<br>人(理)<br>人(養) |                           |
| 20代 | 人(社)                                |                           |                           |

《取組①》研究部会の充実

- ・校時表の位置づけ（月曜3限）
- ・研究委員会（研究主任1名 研究部員2名）で全ての業務内容を共有
- ・研究部会の中で、「略案の書き方や見方」を3人での研修として実施

**OJTを兼ねて**

《取組②》教務主任との連携

- ・研究部会で協議内容を日常的に教務主任と共有し、実効性・効率化を向上

《取組③》教科部会の組織化

- ・各教科の授業力向上を図るために、教科部会で略案の相互チェックや各種学力調査の分析などを行う機会を設定

**OJTを兼ねて**